みやまえ
Miyamae

滑川町立宮前小学校　学校だより

３月号　　令和　２年　３月　３日

電話　0493-56-2204　　FAX　0493-56-2065

修了式の言葉に代えて

新型肺炎の拡大を防止するために、全国の学校が臨時休校となりました。あまりにも突然のことなので、皆さんも驚いていることと思います。さびしい思いや悲しい思いをしている人もいると思います。先生方にとっても多くの皆さんに会えないことはとてもさびしいことです。学校がお休みになってしまうことは残念ですが、新型肺炎がこれ以上広がらないためのお休みですので、前向きに受け止めてしっかりした生活をしてほしいと思います。

私からは、３つのことをお話します。

一つ目は、新型肺炎の予防です。新型肺炎は、飛沫（ひまつ）と接触によって感染すると考えられています。飛沫感染とは、感染した人の咳・くしゃみ・つば・鼻水など飛沫（とびちったしぶき）の中に含まれているウイルスを口や鼻から吸い込むことにより感染することです。接触感染とは、ウイルスが付着した手指で鼻や口や目に触れることで、粘膜などを通じてウイルスが体内に入り感染することです。だから、マスク、手洗い、換気が大切なのです。担任の先生からも、このあと御指導があると思います。お家にいる時も、マスク、手洗い、換気を心がけるとともに、必要のない外出を避け、規則正しい生活を送るようにして新型肺炎から自分の身を守りましょう。

二つ目は、「時間を大切に」ということです。明日から、臨時休校そして春休みと一月以上の休みに入ります。多くの時間の使い方を自分で決めなくてはいけません。２年生から６年生の皆さんには、以前、平和やいのちの大切さを教えてくださった日野原重明先生を紹介しました。覚えている人もいると思います。日野原重明先生は、「いのちは見えないし、触れないし、感じられません。時間は見える？昨日も今日も見えないけれど、寝たり、勉強したり、遊んだりするのは、君たちの持っている時間を使っているんだよ。時間を使っていることが、君たちが生きている証拠。時間の中にいのちがあるんだよ」とおっしゃっていました。時間を大切にすることは、いのちを大切にすることなんですね。長い休み、あなたはどう過ごしますか？あなたが持っている時間を大切に過ごしてくださいね。

三つ目は、「あいさつと話を聞くことがよくできました」というお話です。６年生には、卒業式でもう一度お話する機会があると思いますが、１年生から５年生の皆さんには、この放送が今年度の最後の機会になります。皆さんは、しっかりあいさつができました。毎朝、森林公園駅前交番を通過する時は、「ちょっと声が小さいかな」と思いますが、学校では、みんな元気にあいさつができましたね。それから、人の話をしっかり聞くことができました。特に、読み聞かせや外部のお客様が授業をしてくださる時には、耳や心を傾けてお話を聞くこと「傾聴」ができていた人が多かったと思います。集会の時や先日の薬物乱用防止教室の様子などを見ると学年が上がるほどしっかりできていたと思います。私は、あいさつと傾聴はとても大切なことだと思っています。あいさつ、傾聴は、相手を認め相手を大切にする行為だからです。これからも、相手を尊重する心を磨いていってほしいなと思います。

明日からの長い休みの期間、健康・安全に十分気を付けて過ごしてください。再会の日を楽しみ待っています。

３月３日　放送による講話より

明日から臨時休業となります。

既に御案内の通り、新型肺炎の拡大防止の観点から、明日３月４日（水）より臨時休業となります。何かと御心配をおかけいたしますが、趣旨御理解の上、御協力の程お願い申し上げます。やむを得ず自宅等で過ごすことができない場合、学校での受け入れとなります。なお、下記の期日は受け入れができませんので御了承ください。

３月２４日（火）、卒業式
３月２５日（水）、登校日
３月２６日（木）、登校日

児童・保護者の活動、地域の皆様の活動

十代からのメッセージ

２月８日（土）、十代からのメッセージ～滑川町青少年の主張大会～がおこなわれました。本校からは、４名が意見発表しました。

矢嶋　夏凪さん　「よりよい滑川町を目指して」
金子　悠大さん　「命を救うぼ金」
堀　かえらさん　「私にできる思いやり」
吉田　結さん　「よりよい未来のために」

４名の発表は、自分以外の人の幸せを願う言葉、気持ちにあふれていました。また、「行動」することの大切さを訴えていました。とても聞きごたえのある素晴らしい内容でした。

薬物乱用防止教室

５年生　どんぐり山整備

３年生　消防署見学

福祉委員会　募金活動

ハルム保育園との交流

滑川幼稚園との交流

中学生社会体験チャレンジ

４年生道徳授業